



平和と社会保障を守る大分の社保協

# 大分県社会保障推進協議会

発行者:事務局長 佐藤 大分市古ヶ鶴 1-1-15 大分健生病院 医療福祉子育て相談室内  
Tel:097-558-5140(代表) Fax:097-558-5193 Mail:min@oita-min.or.jp

## “協同の力で大分を変えよう！”

### 10.8 大分市社保協 結成！

10月8日(木)午後6時、大分県で初めての地域社保協が結成されました。以下は、事務局長に選出された新角千恵子氏の報告です。

『本日、大分市社会保障推進協議会が結成されました！

きょうされん大分支部、全日本年金者組合大分県本部大分市連絡協議会、大分民主商工会、大分市生活と健康を守る会、大分県医療生活協同組合、介護保険をよくする大分の会の6団体が、1年余の準備会を経て、本日の結成式に臨みました。



幹事会の皆さん 上段右より、大分民商古本事務局長、大分市生健会加藤事務局長、年金者組合大分南支部岡本書記長、会計監査委員の年金者組合岩崎さん、下段右より、顧問の川野県社保協会長、介護保険をよくする大分の会新角事務局長、きょうされん大分支部阿部事務局長、大分県医療生協松本副理事長

まず、各団体からの表決書を読み上げ、結成議案書が承認されました。

さらに新役員より、決意表明、生存権裁判の経過、年金裁判の証人尋問の報告等が次々に述べられました。

会長に就任した阿部哲三氏の「今の情勢から見て、要求闘争だけでは弱い。政治闘争も視野に入れて運動していかなければ。」という言葉は、事務局長の私にはズシリと来ました。また、「学習の場を持ち、互いに高め合おう」と



会長に選出された阿部哲三氏

言う言葉も活動方針の「国保・年金・生存権・障害福祉・介護保険について、互いに学び合いの場を持ち、共同の運動にしていこう」という、まさにそのものであり、学習の大切さを今一度再認識させられました。

激動する国政と市民の苦痛が増していく今日、大分市社保協として、団体の枠を超えて運動が一つになった時、社会は変わる！ そう感じた結成式でした。

コロナ禍の下、結成総会は開けませんでした、記念の日となりました。』



事務局長に選出された新角千恵子氏



コロナの影響で、6月に予定していた「結成総会」は延期され、さらに感染防止のため、「総会」は各団体の代表者・幹事のための「結成式」となりました。しかし、11月には早速大分市との社会保障改善の要望・懇談会をおこない、また「JR 九州による大分市内の駅の無人化」の反対運動のための学習会も準備されます。

いよいよ大分市を変える運動がスタートします！